

地域の声を区政へ届ける やよいニュース Vol.6



日本共産党議員団控室：〒164-8501 東京都中野区中野4-8-1 TEL 03-3228-8873 FAX 03-3389-8657

2023年6月20日発行

東中野駅
特集

JR東日本首都圏本部より回答 ホームドア2023年度中に使用開始

4月に「住みよい東中野をつくる会」が提出した3点の要望に対し、5月18日、JR東日本首都圏本部より回答がありました。

要望項目の1点目、ホームドアについては

2023年度中に使用開始となるとの回答でした。具体的な時期については明らかにされませんでした。取付工事開始から約1か月で使用できる見込みとのこと。



▲大久保駅に設置されているホームドア

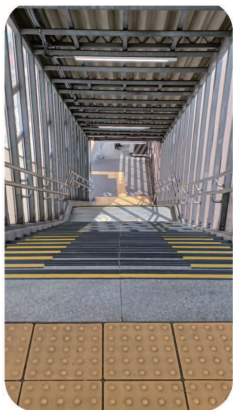
大久保駅と同タイプのホームドアを設置！

半導体の不足から、1年以上工事が中断されていた「ホームドア」の設置。駅のつくりから、お隣の大久保駅に設置されているものと同じタイプのドアが設置されるとのこと。「安全・安心」な駅に向けて、1歩前進です。



▲大久保駅に設置されているホームドア

バリアフリー化、重ねて要望！ 「まちづくりとは別に推進を」



▲東中野駅東口の北側の32段の階段

バリアフリー化については、「工事作業スペースが課題」「まちづくりと併せて」など、これまでの回答とほぼ同じ内容でした。これに対し、利用者の現状を伝え、まちづくりとは切り離して進めることを重ねて要望。また、改札からホームへの経路に小型エレベータを設置するなどの検討を求めました。バリアフリー化推進に向けて、引き続き取り組みます。ご意見・ご提案など、是非、寄せてください。



▲「JR東日本首都圏本部ビル」前で左端が武田やよい。隣は、佐藤佳新 新宿区議。

東口改札口の職員配置「柔軟に対応」と回答

東口の職員配置は、従来から「不便」と声があることに加え、旧三中跡地に都立中野特別支援学校の建替えによる仮校舎が建設され、来年夏以降、40名から50名の生徒が駅を利用する予定であることも伝え、改善を求めました。JR側からは「他の駅を参考に通勤・通学時間帯の配置など柔軟に対応を検討する」との回答がありました。